

横浜隼人高等学校

YOKOHAMA HAYATO HIGH SCHOOL

- 隼輝祭 (文化祭)
10月1日(土)・2日(日)
- 国際語科 英語スピーチコンテスト
10月29日(土)
- 個別相談会
11月12日(土)
- 学校見学
随時開催 (電話でお問い合わせください)
- オンライン個別相談
10月24日(月)～12月2日(金)

オープンキャンパス
■ 開催日
8/20日(土)

学校説明会

■ 開催日
6月25日(土) 10月 8日(土)
7月 9日(土) 10月22日(土)
8月20日(土) 11月12日(土)
9月10日(土) 11月26日(土)
9月17日(土) 12月 3日(土)

イベント申し込み

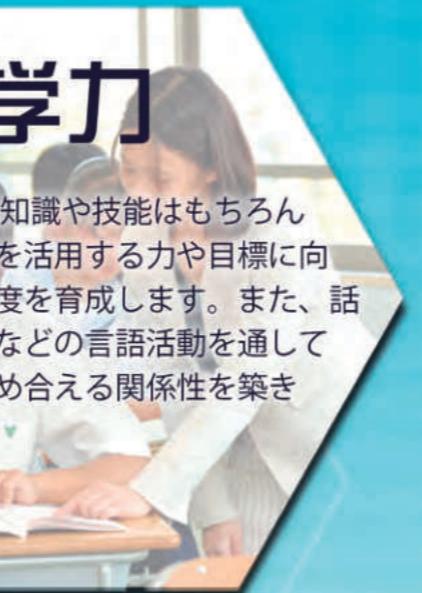


人数を限定し予約制で実施します。ホームページよりお申し込みください。
※感染症予防対策の関係で、すべての行事に変更が出る可能性があります。
必ずホームページでご確認の上、ご参加ください。





集人
誠実で
信頼できる
人となる



共生

自分自身の内面を深く見つめ
互いの違いを認め合うことを通して思
いやりの心をもって他者と接する姿勢や国
際社会で通用するコミュニケーション
能力を育みます。また、自然環境
との共生について考える態度
も養います。



人間が生きていく上で、身体を
健康に保つということはとても重要
です。本校では適切な運動や食育などを
通して、自ら進んで健康に気を配る
態度を育みます。また、何事に
も前向きに取り組めるよう
な「心の健康作り」も
大切にしています。



学力

基本的な知識や技能はもちろん
深く考え知識を活用する力や目標に向
けて自ら学ぶ態度を育成します。また、話
し合いや発表などの言語活動を通して
お互いを高め合える関係性を築き
ます。



横浜隼人中学・高等学校
校長 吉野純三

本校では、
学力・共生・健康を
3つの柱とし「人間教育」を
最重要課題としています。他人への
思いやり、環境へのやさしさ、差別
や偏見のない広い視野、そして困難に打ち
勝つ勇気を身につけることこそ新しい時代の
扉を開く鍵となります。校訓である
「必要で信頼される人となる」のもと
一人ひとりが可能性を無限大に
広げていくよう心から願って
います。



普通科

特別選抜コース
特進コース
進学コース



一人ひとりの可能性に応えて

普通科には生徒それぞれの実力と適性に合わせた、特別選抜コース・特進コース・進学コースの3つのコースが用意されています。生徒たちの目標や夢はさまざまです。将来を見据えて大学進学に向けた準備をする者、スポーツに打ち込む者、音楽や美術など芸術分野に打ち込む者など、その生徒独自の取り組みがあります。そのすべてをバックアップできるような学習サポート体制を固めています。

生徒の学習に対する意欲を向上させるよう、授業内容を各レベルに合わせて展開しています。大学受験に必要な英語や学力差の大きい数学については、コースによって1年次より習熟度別授業を取り入れ、より自分の力に合わせた授業を受けることができるよう工夫されています。

自分の学力に合ったコース選択



* 習熟度別授業を英語・数学を中心に実施します。(進学コースは2年次より)

* 学年進級の際、進路・学力の状況を考慮しコース移動があります。

普通科 特別選抜コース

国公立大学への現役合格

国公立大学合格という目標を全員で共有し互いに切磋琢磨しながら目標達成をめざすコースです。入学直後に「新入生合宿」を行い、卒業生や先輩からさまざまなアドバイスを受けることで、学習意識を高めるとともに、勉強と部活動との両立のコツなどが学べます。1年次から英語・数学で「習熟度別授業」を導入するなど、効果的な学習指導を行うとともに、自ら前向きに取り組む姿勢を育てます。また、進級する際の他コースとの入れ替えが各試験への緊張感を高めており、日々の家庭学習の習慣につながっています。

5教科（6教科）型の共通テスト対策に加え3年次には国公立大学の二次試験対策を行うなど基礎だけでなく応用力を伸ばすための授業展開を行っています。

特別選抜コースのここがポイント!!

センター試験から共通テストになり、試験のあり方が大きく変わったことで「考える力」が強く求められるようになりました。その大きく変わった「新しい試験」に対応できる力を身に付けることができるよう、カリキュラムが組まれています。国公立大学受験に必要なのは、学力だけでなく、その知識を教科横断的に活用し答えを導いていく力です。その力は国公立大学の二次試験に活かされています。



普通科所属(特別選抜コース主任)
佐藤 智子 先生

在校生コメント

- student's voice -

特別選抜コース 小寺 晴向 さん

特別選抜コースは他コースよりも授業の進度が速いため予習復習は欠かせず大変ですが、先生が熱心に教えてくださるので授業内容を理解していくことができます。クラスでは国公立大学を目指して勉強をしており、学習への熱意が強く、高いレベルでの学習環境が整っています。また私は女子野球部に所属しており週6日活動しています。家庭学習の時間を多くとることは難しいのですが、電車の中や休み時間などで勉強する習慣が身に付きました。部活動の仲間は野球でも勉強でも切磋琢磨し、より自分を高めてくれる存在です。隼人での日々は毎日が充実しています。

特別選抜コースでよかったと思う点は「環境」です。全員が国公立大学を目指している集団であるため、5教科7科目の勉強や、授業の進度が速いことを当たり前に思いました。さらに、友人と問題の解法について黒板を使いながら議論を交わすことで、学びを楽しむことができました。また、みんなの志や学習意欲が高く、自分も負けられないという思いが芽生え、競争心がさらなる学力向上に繋がったと思います。このような環境のお陰で、学力だけでなく、やる気や自信、そして最高の仲間を得ることができました。

特別選抜コース卒業生

- OB・OG's voice -

東京大学 理科II類 曾田 祥太郎 さん



普通科 特進コース

■難関私立大学への現役合格

主に難関私立大学や国公立大学への一般選抜での現役合格を目指すコースです。定期試験だけでなく、大学入試で高得点をとれることを常に意識し、英語・数学は1年次から習熟度別授業を取り入れています。2年次から文系は英・国・社、理系は英・数・理に教科の比重を増やし、より受験を意識したカリキュラムになります。3年次では入試のための演習の時間を多くとり、実際の入試問題の解説など実践的な授業を展開します。

進級時のコース移動はプレッシャーにもなりますが、日々の学習意欲への良い刺激となっています。また、実力テストや常用漢字テスト・英単語テストなどでは、高い意識を持ってクラス全体で取り組んでいます。



普通科所属(特進コース主任)
久保 雅史 先生

特進コースのここがポイント!!

特進コースでは、ほとんどの生徒が、GMARCH(学習院・明治・青山学院・立教・中央・法政)レベル以上の大学を希望しています。1年次より目標を明確にし、進学意識の高い仲間の中で切磋琢磨し、高い集中力で緊張感を持って授業に取り組んでいます。個人よりも団体、つまりコース全体で目標を達成していくとする環境が生徒たちを強く刺激しています。



在校生コメント
- student's voice -
特進コース
山田 咲助 さん

私は特進コースに入って本当によかったです。私の周囲には勉強・部活動・私生活にメリハリをつけ、バランスよく取り組むことができる主体性を持った生徒が多くいます。この環境にいることで自然と向上心を持ち続けることができました。入学前と比べ、成長したということを実感しています。全てのことに対するバランスよく取り組むことは決して簡単なことではありません。しかし、特進コースには、頑張る隼人生を全力でサポートしてくれる先生方がいらっしゃいます。共に高め合うことのできる仲間がいます。学力だけでなく、人として成長のできる場、それが特進コースです。

特進コース卒業生
- OB・OG's voice -
早稲田大学 教育学部
力丸 晴菜 さん

常にトップを目指す姿勢、そしてそれを支える環境があったことが、私の学校生活において一番自分を成長させてくれた点だと思います。日々の授業やたくさんのテストに対して、常に全力を尽くして取り組んだことにより、自然と受験にも活ける確かな学力を身につけることができました。塾・予備校に通わずに勉強していた私にとっては、同じ目標を持ち高め合うことのできる友人や学習面に限らず様々な面で手厚くサポートしてくださった先生方の存在はかけがえのないものでした。

第一志望校に合格した今、本当にこの学校で高校生活を送ることができてよかったですと強く感じています。



普通科 進学コース

■自己探究の学びを生かした進路実現

ほとんどの生徒は四年制の大学への進学を希望しているため、1年次のカリキュラムは特別選抜コース、特進コースと共通です。また、大学進学はもちろん、医療・看護、調理・製菓、美容などの短期大学や専門学校、警察や消防などの公務員など、希望や個性に応じたさまざまな進路にも対応しています。進級時には成績によりコース移動もできるため、日々計画的に学習に取り組む生徒が多く見られます。2年次から文系と理系に分かれ、3年次にはニーズに応じた幅広い選択科目が用意されています。四年制大学の合格実績においても、一般選抜で多数の生徒が合格しており近年さらに伸びてきています。また、学校推薦型選抜と総合型選抜を希望する生徒に対しても、きめ細やかな指導を行っています。



普通科所属(2年進学コース主任)
赤井 由美 先生

進学コースのここがポイント!!

「総合的な探究の時間」がさらなる成長への鍵だと考えています。人生100年の時代の中で校訓である「必要で信頼される人となる」ための思考のサイクルを「探究活動」を通して身に付けます。その探究を学内の活動に止めず、学外の人との交流や活動を積極的に促すことで実行力を養います。この取り組みが部活動や課外活動の更なる成果を生み、深い理解と自らの課題の発見に繋がっています。



在校生コメント
- student's voice -
進学コース
宮内 愛 さん

私は勉強と部活動の両立を目標としています。中学時代は勉強への取り組みで苦労することもありましたが、隼人の様々なテストに真剣に向き合うことで自分の実力が着実に伸びていると感じています。また、分からないところを教え合える友人や相談しやすい先生がそばにいることで、安心して学習に取り組むことができます。部活動は和太鼓部に所属しており、副部長という立場で大人気をまとめる力や細かいことに気付き、行動し、発信する力を身につけることができました。

今しかできない経験や学びを得て、充実した高校生活を送っています。



進学コース卒業生
- OB・OG's voice -
青山学院大学 文学部
赤平 空優 さん

横浜隼人高校は、とても勉強のサポートが充実しています。特に習熟度別授業は、生徒の学習レベルにあわせて丁寧に教えてくださるので授業内容をすぐに理解することができます。英単語や古文單語など重要な部分も、授業内で確認の時間をとったり、繰り返し小テストを行ってくださるので、十分に基礎を固めることができます。先生方は皆、生徒一人ひとりに寄り添ってくださるので、気軽に勉強のことなど質問、相談することができます。日々自分に成長を感じられるので、充実した高校生活を送ることができました。

国際語科

International Language Course

グローバルな視野をはぐくむ



国際語科の2本の柱

国際語科 (International Language Course: ILC) は2つの目標を掲げた学習活動を行っています。1つ目は世界共通語である英語の運用能力「イングリッシュ・プロフィシエンシー」(English Proficiency)を身に付けることです。2つ目は世界に向けた広い視野「グローバル・リテラシー」(Global Literacy)を養うことです。将来、日本の中だけでなく世界で活躍する人材となるためにもこの2つの力は重要だとILCは考えます。

English Proficiency

英語は「学ぶ」ものではなく「使う」もの。自分の意思を他人に伝えるためにある言語ならば、運用能力こそが大事だとILCは考えます。そのためにILCは独自のカリキュラムを設定し、世界で活かせるような英語力を身につけるための学習を進めています。世界に自己を発信できる人。ILCはそういう生徒を育てています。

教科横断型の授業～Global Understanding

刻々と変化する情勢に対応する人材となるには、教科に縛られない学びを行っていく必要があるとILCは考えています。このGlobal Understandingという授業は、「自己、日本、世界という他者に『出会う』こと、それに対して真摯に見つめるまなざしを持つことを目標とする。具体的には、国際社会において生徒が知っておくべき基礎的な知識を習得することだけでなく、常に自分事として考え、自らの意見を持てるようになること」を目標とした授業であり、映像などのメディア、ゲスト講師の講演、ワークショップ、ゲームなどを教材とし、ディスカッション、スピーチ、ディベートなどで学びを深めていきます。

Global Literacy

世界は多様な価値観に満ちあふれています。その中で生きていく力についていくためには、時には教室を飛び出して、実際に見たり体験したりすることこそが大事だとILCは考えます。世界にあふれる価値観を受け入れ、自分ならではの生き方ができる人。ILCはそういう生徒を育てています。

カナダ語学研修 (必修)



1年生の終わりに全員海外語学研修に参加します。外国人のグループリーダーと一緒に英語でコミュニケーションを取りながら、ボランティア活動をしたり、日本文化の発表をしたりもします。2人一组でのホームステイプログラムなので、楽しく外国での生活を送ることができます。

OB.OG's Voice

高校時代の一番の思い出は、約1年間のアメリカへの語学留学です。英語力の向上だけではなく現地でホームステイし、さまざまな国籍の方と異文化交流していくなかで、教科書では学ぶことのできない貴重な経験をすることができました。海外渡航はまったく初めての私が現地で充実した留学生活を送ることができたのは、安心できる国際語科のサポート体制があったからこそだと実感しています。現在は客室乗務員として国際線、国内線に乗務しています。国際語科で学んだグローバルな視点を活かし世界中のお客さまに安全で快適な空の旅をお届けできるよう成長していきたいと思います。



日本航空株式会社
吉田 香さん

留学 (希望者)

長期留学制度・1年間プログラム
短期留学制度・3ヶ月プログラム



長期・短期の留学は、いずれも本校職員が直接カナダに赴いて企画しているプログラムです。現地校との連携を密に取り、生徒が安心して過ごせるよう配慮されています。短期留学は海外での生活や、現地校での授業参加を通じて異文化への興味関心を深めることができます。長期留学は長い留学期間を経て英語力が高まり、進学に活かす生徒も数多くいます。

Student's Voice

カナダ短期留学では、異文化圏での生活の中で実用的な英語力を向上させることができました。そのほかにも未知の体験に挑戦する勇気や、自分の力でやりきる自信を得ることができました。カナダで出会ったホストファミリー、現地校の先生方、友達や街の人々はとても温かく接してください毎日たくさん笑って幸せに過ごせた3ヶ月間は一生の宝物になりました。みなさんにも是非チャレンジしてほしいです。



国際語科
渡部大河さん

国際的な視野を広げる校外・校内活動



English Festival

近隣の小学校の全校生徒と共同で行った「一日英語村」のプログラムです。生徒が店員となって「お店屋さんごっこ」などを行い児童と英語で交流します。



日本文化学習プログラム

京都の茶苑とオンラインで繋ぎ、日本茶の収穫から飲み方まで英語で学び、実際に様々なお茶の試飲も行います。



異文化交流プログラム

留学団体の主催により、20カ国にわたる留学生と交流を行い、その国にまつわる社会問題について考えます。

ネイティブの先生とのインタラクション

日本で特別免許状を取得したリーダーを中心に
6人のネイティブ教員が、朝の放課後まで熱心な指導を行っています。

国際語科には、6人のネイティブ教員がいます。授業では「EFL」「時事英語」などの専門科目を担当する中で、プレゼンテーション、パラグラフライティング、ディベートなどを行い、実際に活用できる英語を身につけることを目標としています。1、2年次には週に1度、朝のホームルームを英語で行ったり、放課後は課題や課外活動の準備などをマンツーマンで手伝ったり、日常の学校生活の中で自然に英語に親しめる環境を提供しています。これにより英語のコミュニケーション能力を自然に身につけることができます。



学習指導

— 学習の方法とその考え方 —



■ 隔週5日制

第2・第4土曜日は休み。第1・第3・第5土曜日は午前中に授業を行い、しっかりと学習に取り組みます。

■ 二期制

前期・後期の二期制を取ることによって十分な授業数を確保しています。7月は休み明けに実施される前期期末試験前の大切な授業と位置づけ、真剣に取り組んでいます。冷暖房の完備した教室でしっかりと授業・補習が行われ夏期講習へつなげていきます。

■ 実力テスト

年2回本校独自のマークシート式の実力テストを実施、外部予備校の模擬試験と共に生徒の実力を把握、成績の推移から進路指導まで幅広くデータを利用しています。早朝テストとあわせて、共通テストなどのマークシート式の受験に慣れるという役割も果たしています。

■ 常用漢字テスト

テキストから範囲を定めて出題します。年3回実施し、成績優秀者は職員室前に毎回掲示されます。クラスの仲間と切磋琢磨しながら取り組むことを通して、受験に必要な漢字の力を養います。

■ 英単語テスト

毎週行っている英語の早朝テストの狭い試験範囲を1~2ヶ月分まとめて試験範囲とし、年間5回実施しています。毎回上位者の名前が職員室前に掲示されます。高校1年から2年末までにテキストを2度終わらせ、大学進学に必要な語彙習得を確実にしています。

■ 早朝テスト

火曜：英語、木曜：国語または理科、金曜：数学または地歴・公民の週3回行われる、15分間のマークシート式の小テストです。朝8時10分（高校2・3年生は8時15分）から各ホームルームクラスで実施されます。コンピュータで迅速に処理され、昼休み前には成績が貼り出され、日々の学習の励みになっています。狭い試験範囲をこつこつと勉強する習慣を身に付け、将来の受験に役立てます。本校の進学実績伸長の大きな原動力です。なおこの小テストのシステムは各教科でも積極的に利用され学習効果を高めています。

■ ネイティブが牽引する充実の英語教育

UCLAで学び、教育学のMAを持つアメリカ人の専任が、日本の特別免許状を取得しリーダーとして活躍しています。6名のネイティブスピーカーが、朝から最終下校まで生徒を指導します。国際語科の手厚い英語教育はもちろんのこと、普通科においてもネイティブの先生方の充実した授業が展開されています。



■ 夏期講習

夏期休暇中、7月の末に5日間、8月の末に5日間、計10日間の講習期間があります。1講座90分、午前・午後2講座ずつを生徒が自由に選択して学習できる場を設けています。全体で100を超えるさまざまな内容の講座があり、本校教師が担当します。既習内容の定着、学力向上を図るのはもちろん、スペイン語など英語以外の言語を学ぶ講座や人気映画を通して英語を学ぶ講座など、普段の授業とは違った学習ができる場となっています。（講座内容は変わる場合があります。）日々の疑問を解消するとともに新たな発見をし、学ぶ喜びを体験することができます。1講座500円の費用負担をお願いしています。

■ 習熟度別授業

生徒一人ひとりの能力と個性を引き出すには、それぞれの学力にあつた授業展開がもっとも有効であることを考慮して、英語・数学などの教科について可能な限り習熟度別授業を編成しています。同じクラスに所属しながら、得意な科目は難易度の高い習熟度クラスの授業でさらに飛躍し、苦手な科目は難易度の低い習熟度クラスで基礎から学ぶことが可能です。

■ Wi-Fi環境の充実

ホームルーム教室はもちろん、授業が行われる体育館や図書館など、校内全域でネットワークがつながるようにWi-Fi環境を完備しています。全校生徒が持っているタブレットでプレゼンテーション資料を作成・発表する際や、課題の配布・回収にWi-Fi環境を役立てています。

■ ロイロノートの活用

現在、多くの中学校で活用されているロイロノートを本校でも導入しています。中学時代から活用しているため、使い慣れたツールでスムーズに学習に取り組めます。また、初めて活用する生徒には本校ICT担当教員が丁寧に説明いたします。



■ 小論文・面接指導

大学入試改革が進行する中、生徒一人ひとりが主体的に学び、それを効果的に表現できる能力が求められています。本校では長年推薦入試等の指導で培ってきたきめ細かい対策を用意し、小論文作成のための思考力の育成、幅広い知識・情報の活用方法などを指導しています。さらに面接に対する指導も、想定問答だけにとどまらず、身だしなみや言葉遣い・マナーに関するこれまで、普段の生活指導と歩調を合わせ、進路指導部・学級担任・各部活動の顧問など、あらゆる教員が責任を持って指導し、個々の生徒が自信を持って受験に臨めるようサポートしています。

■ ICT機器の活用

新入生全員がタブレットを持ち、授業で多角的に利用しています。その他、各教室のモニターやコンピュータルーム・LL教室などの施設を利用し全校生徒のICTリテラシーを向上させるとともに、わかりやすい参加型の授業実践に活用しています。その様子が本校HPに紹介されています。



■ リモート授業

昨今のコロナウイルス感染拡大を踏まえ、「コロナウイルスまん延等重点措置」や「緊急事態宣言」などが発令された時でも、自宅と教室をオンライン授業でつなぎ、学びを止めず学習することができます。

■ スタディーサポート(ベネッセ)の導入

現時点までの学習内容をきちんと理解しているかを把握し、日々の学習習慣で注意すべき点や、苦手箇所を確認することを目的として導入しています。1年生より模擬試験の結果をデータ化し、蓄積された個人データからそれぞれの学習の弱点を明確にし、効率よく勉強に取り組めるようにします。

カリキュラム (予定)

普通科

教科	科目	履修単位表									
		高校1年 全コース		高校2年		高校3年		進学 (文系)		特進 (理系)	
		進学 (文系)	特進 (理系)	進学 (文系)	特進 (理系)	進学 (文系)	特進 (理系)	進学 (文系)	特進 (理系)	進学 (文系)	特進 (理系)
国語	現代の国語	2									
	言語文化	3									
	論理国語										
	古典探究										
	古典特講										
	コミュニケーション国語										
地理歴史	理系古典										
	理系国語										
	地理総合	2									
	歴史総合	2									
	日本史探究										
	世界史探究										
公民	応用地理										
	応用日本史										
	応用世界史										
	地理特講										
	公共	2	2	2	2						
	応用政治・経済										
数学	公民特講										
	数学I	3									
	数学II										
	数学III										
	数学A	2									
	数学B										
理科	数学C										
	応用数学A										
	応用数学B										
	応用数学I										
	応用数学II										
	文系数学										
理科	物理基礎	2									
	物理										
	化学基礎	2									
	化学										
	生物基礎	2									
	生物										
理科	応用物理										
	応用化学										
	応用生物										
	化学特講										
	文系理科										
	保健体育	2	2	2	2	2					
芸術	保健	1	1	1	1	1					
	音楽I										
	美術I										
	芸術特講										
	英語コミュニケーションI	3									
	英語コミュニケーションII										
外国語	英語コミュニケーションIII										
	論理・表現I	3									
	論理・表現II										
	論理・表現III										
	英語特講										
	家庭基礎										
情報	情報I	2									
	情報II										
	情報III										
	情報IV										
	情報V										
	情報VI										
外國語	英語コミュニケーションI	3									
	英語コミュニケーションII										
	英語コミュニケーションIII										
	論理・表現I	3									
	論理・表現II										
	論理・表現III										
家庭	英語特講										
	家庭基礎										
	情報I	2									
	情報II										
	情報III										
	情報IV										
情報	単位数小計	33	31	31	31	28	28	31	31		
	総合的な探究の時間	1	1	1	1	1	1	1	1		
	ホームルーム	1	1	1	1	1	1	1	1		
	単位数合計	35	33	33	33	30	30	33	33		

※○は] のうち1科目選択、] はそのうち1組もしくは1科目選択することを表します。

※高校3年進学・特進(理系)において、応用化学と化学特講を同時選択することはできません。

※高校3年進学・特進(理系)において、数学III、数学Cの組み合わせを選択した際は、

公民特講・芸術特講・英語特講との選択科目である数学Cを同時選択することはできません。

国際語科

教科	科目	履修単位表		
		高校1年	高校2年	高校3年
		進学 (文系)	特進 (理系)	進学 (文系)
国語	現代の国語	2		
	言語文化	3		
	論理国語			
	古典探究			
	古典特講			
	コミュニケーション国語			
地理歴史	理系古典			
	理系国語			
	地理総合	2		
	歴史総合	2		
	日本史探究			
	世界史探究			
公民	応用地理			
	応用日本史			
	応用世界史			
	地理特講			
	公共	2	2	2
	応用政治・経済			
数学	公民特講			
	数学I	3		
	数学II			
	数学III			
	数学A	2		
	数学B			
理科	数学C			
	応用数学A			
	応用数学B			
	応用数学I			
	応用数学II			
	文系数学			
理科	物理基礎	2		
	物理			
	化学基礎	2		
	化学			
	生物基礎	2		

学校施設

成長を支える教育環境

遠くに富士山を仰ぐ緑豊かな自然環境の中、敷地面積約54,000m²に校舎が立ち、ゆとりある学習環境が生徒たちの成長を助けています。また、設備面でも、コンピュータルーム(2つ)やLL教室、体育館(3つ)など、情報教育施設から各体育施設まで生徒たちに活用されています。



昇降口前ピロティ



特別教室



一般教室



5階フリースペース



多目的スペース



講堂・体育館



硬式野球場



人工芝テニス場



第1グラウンド



第2グラウンド



自習室



コンピュータルーム・LL教室



理科室



美術室



調理室



音楽室



図書館



食堂



職員室



※全館 Wi-Fi完備

※感染症予防として、消毒アルコール・空気清浄機・非接触体温計などを設置



キャンパスライフ

— 鮮やかに彩られる青春の1ページ —

横浜隼人では、年間を通して多くの学校行事があります。
生徒たちが充実した学園生活を送り、お互いの交流を深めることを目標としてプログラムされています。



2019年度実績

4
April

5
May

6
June

7
July

8
August

9
September

10
October

11
November

12
December

1
January

2
February

3
March

入学式
部活動紹介
身体測定
特別選抜コース
新入生合宿
進路別ガイダンス（3年）

修学旅行（2年）
遠足（1・3年）
進路ガイダンス（3年）
卒業生講演会Ⅰ（1・2年）
新入生合宿

前期中間試験
避難訓練
進路ガイダンス（1・2年）
保護者対象進路説明会（3年）

第1回実力テスト
芸術鑑賞（1年）
夏期講習Ⅰ
夏期休暇

オープンキャンパス
夏期講習Ⅱ

進路ガイダンス（3年）
前期期末テスト
生徒総会
進路ガイダンス（2年）
隼輝祭

進路ガイダンス（1年）
避難訓練
模擬試験（1・2年）
スポーツフェスティバル

第2回実力テスト（3年）
卒業生講演会Ⅱ（3年）
国際語科
校内スピーチコンテスト

後期中間試験
冬期休暇

模擬試験（1・2年）
第2回実力テスト（1・2年）

高校入試
進路ガイダンス（2年）
カナダ語学研修（国際語科1年）
春期休暇



隼輝祭ダイジェスト
(2021年度)



スピーチコンテスト
ダイジェスト
(2021年度)



School Day (2021年度)

登校

→ 早朝テスト

→ 午前の授業

→ 昼食

→

午後の授業

→ 補習・講座

→ 部活動

→ 下校



密を避けるため、学年によって時差登校しています。



週に3回、朝のホームルーム前に15分間のテストがあります。日頃の勉強の確認や入試対策をマークシートで行います。



全教室冷暖房完備でとても快適です。習熟度別クラス授業は定期試験ごとに入れ替えがあります。



学食は定食をはじめ「カレー・ラーメン・丂物・そば・うどん」とメニューも豊富です。



週1回、LHRと総合的な探究の時間を設けています。この2つの時間を通して、キャリア教育や様々なテーマを用いた探究活動を展開しています。



1年生は金曜日に1コマ、2・3年生は火・木・金に3コマの補習を受講できます。（高校3年生は土曜日にあと2コマ）自分の受けたい補習・講座に登録するだけで費用はかかりません。



本校では40を超える部活動と同好会があります。生徒は自分に合った部活動を自由に選ぶことができ、より充実した学校生活を送っています。



前期は18時、後期は17時30分が下校時間となっています。

部活動 運動部

硬式野球部
- Baseball -



女子硬式野球部
- Baseball -



女子バレー部
- Volleyball -



ソングリーディング部
- Songleading -



軟式野球部

- Baseball -



女子バスケットボール部
- Basketball -



男子バレー部
- Volleyball -

サッカーチーム
- Soccer -

男子卓球部
- Table Tennis -

空手道部
- Karate -

陸上競技部
- Track & Field -

バドミントン部
- Badminton -

新体操同好会
- Rhythmic Gymnastics -

【硬式野球部】
●平成21年 第91回 全国高等学校野球選手権大会 神奈川大会 優勝
●平成21年 第91回 全国高等学校野球選手権大会(甲子園)出場
●平成24年 春季県大会 優勝 関東大会出場 / 秋季県大会 優勝 関東大会出場
●平成26年 第96回 神奈川大会 第3位(ベスト4)
本校野球部 宗 佑磨 プロ野球ドラフト会議 オリックス・バファローズ2位指名
本校野球部 左澤 優(OB) プロ野球ドラフト会議 オリックス・バファローズ6位指名
本校野球部 佐藤一樹 プロ野球ドラフト会議 オリックス・バファローズ育成1位指名
本校野球部 加藤 大 プロ野球ドラフト会議 横浜DeNAベイスターズ育成2位指名

【女子硬式野球部】
●平成30年度 第22回 全国高等学校女子硬式野球選手権大会 準優勝
第1回 女子硬式野球新潟大会 優勝
●平成31年度 第19回 全国高等学校女子硬式野球選抜大会 ベスト8
KWBFF高等学校女子硬式野球ユース大会準優勝
●令和2年度 第7回 U16チャレンジマッチ準優勝
●令和3年度 第25回 全国高等学校女子硬式野球選手権大会 ベスト8

【剣道部】
●平成29年度 全国高等学校選抜剣道大会県予選
女子団体3位 男子団体ベスト16
神奈川県高等学校剣道大会兼関東高等学校剣道大会予選
女子団体7位(関東大会出場) 男子団体ベスト16
●平成30年度 女子団体(関東大会出場) 男子団体ベスト16
●平成31年度 女子団体7位(関東大会出場) 男子団体5位(関東大会出場)
神奈川県高等学校総合体育大会剣道競技兼全国高等学校総合体育大会県予選
男子団体3位 女子団体7位
●令和2年度 第30回全国高等学校剣道選抜大会神奈川県代表選考会 女子団体5位
●令和3年度 第68回神奈川県高等学校新人剣道大会 女子団体5位

【女子卓球部】
●平成22~令和元年度 全国高等学校総体団体 5位(8回)
全国高等学校選抜大会 3位(1回)
全日本卓球選手権ジュニアの部 優勝(28年度)
●令和元年度全国高校総体 団体ベスト16 ダブルス8位
全日本卓球選手権大会ジュニアの部 ベスト16
間東高等学校卓球大会 団体優勝(4年連続) ダブルス優勝 シングルス準優勝
間東高等学校選抜卓球大会 優勝
全国高等学校選抜大会団体 ベスト16

【男子バスケットボール部】
●平成30年度 神奈川県高等学校バスケットボール新人大会 県ベスト8
●令和元年度 神奈川県高等学校春季バスケットボール大会 県ベスト16
神奈川県高等学校総合体育大会 県ベスト24
神奈川県高等学校バスケットボール新人大会 県ベスト32
YOKOHAMA CUP準優勝
神奈川県高等学校春季バスケットボール大会 県ベスト8

【女子バレー部】
●第35回 全国高等学校バレー部選抜大会(春の高校バレー) 出場
●第72回 全日本バレー部選抜大会(春の高校バレー) 出場
●全国私立高等学校男女バレー部選抜大会(春の高校バレー) 出場(19回)
●関東高等学校女子バレー部選抜大会 出場16回
●関東私立高等学校男女バレー部選抜大会 出場(25年連続25回)
●マドンナカップ伊豆市
ビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会 準優勝

部活動 文化部



制服 School uniform



Q & A

Q 欠席日数が多いのですが、合否への影響は？

A 欠席日数が多く、明確な理由がない場合は合否に影響することがあります。

Q 私学併願は認めていますか？

A 他の私学のいわゆるオープン入試との私学併願は可能です。但し、公立を受験していない場合、入学金等の延納措置対象とはなりません。公立を受験し本校と他私学を受験の場合は、延納措置の対象となります。

Q 特別選抜・特進コースや国際語科に入学した場合、部活動はできますか？

A 学科、コースに関係なく部活動に参加できます。また、放課後の補習に登録しても部活動との両立は十分可能です。

Q 国際語科の留学生（1年間）の選抜方法は？

A 選抜試験の時期は1年生の11月頃です。1年次の成績、筆記試験（英語・日本語作文）および面接試験（英語・日本語）などにより選考されます。

その他、質問や疑問な点がありましたら

「質問メール」を受け付けています。E-mail: yh.quest@hayato.ed.jp

入試について

詳細については「令和5年度生徒募集要項」を必ずご確認ください。

※以下前年度の要項の抜粋です。

受験資格

- 令和4年3月に中学校卒業見込みの者
- 海外帰国子女

募集学科

- ①普通科 ②国際語科

選考方法

- 推薦試験：書類選考および面接
一般1次書類選考：書類選考
一般1次オープン：筆記試験
チャレンジ試験：筆記試験
一般2次：筆記試験および面接

試験科目

- 普通科：国語・英語・数学
国際語科：国語・英語

延納措置

一般1次試験合格者で公立高校との併願者については、その発表の翌日（土曜・日曜の場合は翌月曜）まで入学金・施設費を延納することができます。

奨学金制度

特別選抜生として合格した場合、以下のいずれかの奨学金対象者となります。
A種：入学金・授業料（3年間）全額免除
B種：入学金・授業料（3年間）半額免除
※1年ごとの見直しを行います。

学費軽減制度

①高等学校等就学支援金（国補助）…授業料の補助
※基準あり 要申請
②私立学校等生徒学費補助金（県補助）…入学金・授業料の補助
※基準あり 要申請

アクセス



登校時は、ほぼ5分間隔で希望ヶ丘駅から正門までの相鉄バスが出ています。下校時は、正門から希望ヶ丘駅と二俣川駅まで相鉄バスが出ています。（戸塚駅からは朝夕各2便の正門に停まる神奈バスがあります）

交通案内図



学校案内図

